

外科・消化器外科・乳腺外科 研究業績 (2018年1月～2018年12月)

【国内発表】(学会・学術総会)

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
2746	01:学会_口頭(シンポジウム等)	パネルディスカッション2	桑野 紘治, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 大越 悠史, 横井 圭悟, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	桑野 紘治	閉塞性大腸癌に対するステント留置後の手術成績の検討	第54回日本腹部救急医学会総会	2018/3/8	東京
2997	02:学会_口頭(一般演題)	一般演題 口演 35 大腸-その他 2 O35-4.	大越 悠史, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 桑野 紘治, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	大越 悠史	当院における閉塞性大腸癌に対するステント治療の成績の検討	第95回日本消化器内視鏡学会総会	2018/5/11	東京
2998	03:学会_ポスター	ポスター掲示 37 症例報告 (4) GP-3-37-1	飯塚 美香 1, 井上 準人 2, 二渡 信江 1, 平川 耕大 3, 大森 智子 3, 瀧川 政和 3, 堀田 綾子 4, 齋藤 生朗 4, 金井 郁代 6, 菊池 真理子 5, 仙石 紀彦 5	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科, 2 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 呼吸器外科, 3 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 放射線科, 4 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 病理部, 5 北里大学病院 乳腺・内分泌外科, 6 東芝林間病院 口腔外科	飯塚 美香	顎骨壊死による口腔内出血に対しTAEを施行した1例	第26回日本乳癌学会学術総会	2018/5/18	京都市

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
2999	02:学会_口頭(一般演題)	一般演題「臍ヘルニア・まれな腹壁ヘルニア」01-5	大越 悠史, 旗手 和彦, 桑野 紘治, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美香, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 井上 準人, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	大越 悠史	腹腔鏡下にセンターバンドタイプのコンポジットメッシュを用い治療した傍ストマヘルニアの3症例	第16回日本ヘルニア学会学術集会	2018/6/29	札幌市
3000	03:学会_ポスター	ポスター13「TAPP5」P13-5	桑野 紘治, 石井 健一郎, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美香, 坂本 友見子, 二渡 信江, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 井上 準人, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	桑野 紘治	当科における後期研修医執刀の腹腔鏡下ヘルニア修復術(TAPP)41例の検討	第16回日本ヘルニア学会学術集会	2018/6/29	札幌市
3001	03:学会_ポスター	ポスター14「TAPP6」P14-2	坂本 友見子, 石井 健一郎, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 二渡 信江, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	坂本 友見子	TAPPの腹膜縫合閉鎖手技に対するV-Locの使用経験	第16回日本ヘルニア学会学術集会	2018/6/29	札幌市
3002	03:学会_ポスター	[P198-5]デジタルポスター198 大腸:予後解析1	横井 圭悟, 旗手 和彦, 桑野 紘治, 大越 悠史, 櫻谷 美貴子, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	横井 圭悟	初診時 Stage IV大腸癌症例における原発巣切除が予後に与える影響の検討	第73回日本消化器外科学会総会	2018/7/12	鹿児島市
3003	03:学会_ポスター	[P125-4]デジタルポスター125 大腸:化学療法4	旗手 和彦, 金澤 秀紀, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	再発結腸直腸癌の二次治療におけるFOLFIRI+Ramucirumab(RAM)療法の成績	第73回日本消化器外科学会総会	2018/7/12	鹿児島市
3129	03:学会_ポスター	ポスター166 消化器疾患の診療(4)内視鏡による治療 [P2-5A-460]	桑野 紘治, 旗手 和彦, 玉川 達, 大越 悠史, 山崎 宏継, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美香, 森谷 宏光, 坂本 友見子, 石井 健一郎,	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	桑野 紘治	術前に診断し得た横行結腸間膜ヘルニアの1例	第72回国立病院総合医学会	2018/11/10	神戸市

業績 ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
			金澤 秀紀, 井上 準人, 金田 悟郎						
3135	03:学会_ポスター	デジタルポスター154 鼠径ヘルニア 再発	石井 健一郎, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 森谷 宏光, 坂本 友見子, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	石井 健一郎	メッシュリペア後の再発鼠径ヘルニアに対する TAPP 施行例についての検討	第 31 回日本内視鏡外科学会総会	2018/12/8	福岡市
3136	02:学会_口頭(一般演題)	一般演題 166 大腸悪性 脾臓部 2	旗手 和彦, 金澤 秀紀, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 坂本 友見子, 森谷 宏光, 石井 健一郎, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	脾臓部進行癌の腹腔鏡下結腸切除術の治療方針	第 31 回日本内視鏡外科学会総会	2018/12/8	福岡市
3137	02:学会_口頭(一般演題)	一般演題 171 胃・十二指腸悪性 その他 2	櫻谷 美貴子, 森谷 宏光, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 坂本 友見子, 旗手 和彦, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	櫻谷 美貴子	腹腔鏡下補助下経皮内視鏡的胃瘻造設術の経験	第 31 回日本内視鏡外科学会総会	2018/12/8	福岡市
3138	02:学会_口頭(一般演題)	一般演題 13 大腸悪性 下行結腸 5	横井 圭悟, 旗手 和彦, 桑野 紘治, 大越 悠史, 櫻谷 美貴子, 森谷 宏光, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	横井 圭悟	当院における下行結腸癌に対する術式の検討	第 31 回日本内視鏡外科学会総会	2018/12/6	福岡市
3139	03:学会_ポスター	デジタルポスター43 ヘルニア 4	桑野 紘治, 旗手 和彦, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 森谷 宏光, 坂本 友見子, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	桑野 紘治	術前に診断し得た横行結腸間膜ヘルニアの一例	第 31 回日本内視鏡外科学会総会	2018/12/6	福岡市

【国内発表】(研究会・講演会・セミナー他)

業績 ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
2744	04:学術講演他	一般演題	大越 悠史, 石井 健一郎	独立行政法人 国立病院機構 相	大越 悠史	転倒を契機にドレーン性状の変化を認めた腸閉塞術後腹腔内出血の一例	第 77 回東京地区国	2018/3/3	東京

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
				模原病院 外科			立病院外 科研究会		
2745	04:学術 講演他	一般演題 1	横井 圭悟, 旗手 和彦, 桑野 紘治, 大越 悠史, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美 香, 坂本 友見子, 二渡 信江, 石井 健一郎, 金 澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法 人 国立病 院機構 相 模原病院 外科	横井 圭悟	術前診断し得た回腸カルチノイドの 1 例	第 21 回 KSOA	2018/3/3	東京
3004	04:学術 講演他	Session1 一 般演題	横井 圭悟, 旗手 和彦, 金澤 秀紀	独立行政法 人 国立病 院機構 相 模原病院 外科	横井 圭悟	FOLFOXIRI+Bevacizumab を考慮する 症例	Colorectal Cancer Seminar 2018	2018/7/18	相模原市
3125	04:学術 講演他	Course Director	金田 悟郎	独立行政法 人 国立病 院機構 相 模原病院 外科	金田 悟郎	開会のご挨拶/ドライボックスステー ニング・縫合、結紮/ドライボックスステー ニング・縫合、結紮・鼠径ヘルニアモデ ル・吻合、ステーブル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	平成 30 年 度 第 1 回 良質な医 師を育て る研修(腹腔 鏡セミナー) (第 35 回国立病 院機構内 視鏡手術 セミナー)	2018/9/7	川崎市
3126	04:学術 講演他	講師	金澤 秀紀	独立行政法 人 国立病 院機構 相 模原病院 外科	金澤 秀紀	ドライボックストレーニング・縫合、結 紮/ドライボックストレーニング・縫合、 結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ス テーブル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	平成 30 年 度 第 1 回 良質な医 師を育て る研修(腹腔 鏡セミナー) (第 35 回国立病 院機構内 視鏡手術 セミナー)	2018/9/7	川崎市
3127	04:学術 講演他	講師	旗手 和彦	独立行政法 人 国立病 院機構 相	旗手 和彦	ドライボックストレーニング・縫合、結 紮/ドライボックストレーニング・縫合、 結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ス テーブル/Animal Lab・Lap	平成 30 年 度 第 1 回 良質な医 師を育て る	2018/9/7	川崎市

業績 ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
				模原病院 外科		Cholecystectomy・LADG・LAC・Lap Hernia	研修(腹腔鏡セミナー)(第35回国立病院機構内視鏡手術セミナー)		
3123	02:学会_口頭(一般演題)	一般演題	坂本 友見子, 石井 健一郎, 玉川 達, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 森谷 宏光, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	坂本 友見子	小児期鼠径ヘルニア手術後の成人再発症例の検討	第78回東京地区国立病院外科研究会	2018/9/15	東京
3124	04:学術講演他	一般演題 急性虫垂炎の治療	旗手 和彦, 玉川 達, 桑野 紘治, 大越 悠史, 山崎 宏継, 横井 圭悟, 櫻谷 美貴子, 飯塚 美香, 森谷 宏光, 坂本 友見子, 石井 健一郎, 金澤 秀紀, 井上 準人, 金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	当院における急性虫垂炎に対する治療方針と成績	第7回相模原救急外科集談会	2018/9/21	相模原市
3128	04:学術講演他	一般演題3	大越 悠史, 旗手 和彦, 桑野 紘治, 横井 圭悟, 金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	大越 悠史	BTS 症例における腹腔鏡下手術の開腹移行例の検討	第7回大腸ステント安全手技研究会	2018/11/2	神戸市
3130	04:学術講演他	Course Director	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	金田 悟郎	開会のご挨拶/ドライボックストレーニング・縫合、結紮/ドライボックストレーニング・縫合、結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステーブル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC	平成30年度第2回良質な医師を育てる研修(腹腔鏡セミナー)(第36回国立病院機構内視鏡手術セミナー)	2018/11/16	川崎市
3131	04:学術講演他	講師	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病	金澤 秀紀	ドライボックストレーニング・縫合、結紮/ドライボックストレーニング・縫合、	平成30年度第2回	2018/11/16	川崎市

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
				院機構 相模原病院 外科		結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステープル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC	良質な医師を育てる研修(腹腔鏡セミナー)(第26回国立病院機構内視鏡手術セミナー)		
3132	04:学術講演他	講師	旗手 和彦	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	旗手 和彦	ドライボックストレーニング・縫合、結紮/ドライボックストレーニング・縫合、結紮・鼠径ヘルニアモデル・吻合、ステープル/Animal Lab・Lap Cholecystectomy・LADG・LAC	平成30年度 第2回 良質な医師を育てる研修(腹腔鏡セミナー)(第36回国立病院機構内視鏡手術セミナー)	2018/11/16	川崎市
3133	04:学術講演他	一般演題 1 臨床研究	坂本 友見子,石井 健一郎,玉川 達,桑野 紘治,大越 悠史,横井 圭悟,櫻谷 美貴子,森谷 宏光,旗手 和彦,金澤 秀紀,金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	坂本 友見子	当院における後期研修医への TAPP 教育の取り組み	第10回神奈川ヘルニア研究会	2018/12/1	横浜市
3134	04:学術講演他	特別企画	石井 健一郎 1,小根山 正貴 2,木村 準 3,清水 正幸 4,三宅 克典 5	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科,2 川崎 幸病院,3 横須賀共済病院,4 済生会 横浜市東部病院,5 湘南 鎌倉総合病院	石井 健一郎	本音で討論・建前でも討論～症例で考える、こんなときどうする？経験豊富な他施設の治療戦略に学ぼう！～	第10回神奈川ヘルニア研究会	2018/12/1	横浜市

業績ID	種別	演題区分	演者	所属施設	筆頭演者	演題名	学会_講演会名	発表年月日	開催都市
3140	04:学術講演他	一般演題	坂本 友見子,石井 健一郎,玉川 達,桑野 紘治,大越 悠史,横井 圭悟,櫻谷 美貴子,旗手 和彦,金澤 秀紀,金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	坂本 友見子	ヘルニア技術認定医試験の不合格の経験	第 153 回 神奈川臨床外科医学会集談会	2018/12/22	横浜市

【座長世話人】(座長)

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
501	02:国内学会	スポンサーセミナー①ヘルニアRPSさらなる追求	座長	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	1 和田 英俊,2 内藤 剛	1 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術-needlescopic surgery による困難症例への挑戦-,2 腹壁癒痕ヘルニアに対する Needlescopic Repair	第 18 回 Needlescopic Surgery Meeting	2018/2/3	京都市
578	03:学術講演	一般公演	座長	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	賀川 義規	大腸がん化学療法～2 次治療を中心に～	大腸癌学術講演会 in 相模原	2018/9/18	町田市
579	04:研究会等	一般演題 1 臨床研究	座長	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	1-1 石山 泰寛,1-2 大坊 侑,1-3 小倉 巧也,1-4 坂本 友見子,1-5 追木 宏宣	1-1 腹腔鏡下手術術後の鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術の安全性を検討,1-2 腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)の治療成績と腹膜切開位置の検討,1-3 初期臨床研修医における成人鼠径ヘルニア手術の治療成績,1-4 当院における後記研修医への TAPP 教育の取り組み,1-5 乳児早期の滑脱ヘルニアに対する治療方針	第 10 回 神奈川ヘルニア研究会	2018/12/1	横浜市

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
580	02:国内学会	FUSEセミナー総括	座長	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	講師:渡邊 祐介,吉敷 智和,特別発言:山本 学	明日から実践！電気メスの基礎と安全使用のためのハンズオン	第31回日本内視鏡外科学会 共催セミナー「FUSE(Fundamental Use of Surgical Energy)セミナー」	2018/12/5	福岡市

【座長世話人】(特別発言)

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
543	02:国内学会	パネルディスカッション 腹腔鏡下胆嚢摘出術におけるMISの未来	特別発言	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	PD1-1 飯田 敦,PD1-2 山本 純也,PD1-3 浅隈 光弘,PD1-4 滝田 純子,PD1-5 高橋 昂大,PD1-6 多賀谷 信美	PD1-1 腹腔鏡下胆嚢摘出術における MIS の未来,PD1-2 単孔式胆嚢摘出(MIS)の工夫と注意点,PD1-3 単孔式胆嚢摘出術におけるラーニングカーブのCUSUM 解析 827 例の経験より,PD1-4 腹腔鏡下胆嚢摘出術における細径鉗子の使い方,PD1-5 Plus one puncture と 湾曲鉗子によるマニピュレーションアングルを駆使した単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術,PD1-6 腹腔鏡下胆嚢摘出術における Minimally Invasive Surgery への取り組みと将来展望	7th Reduced Port Surgery Forum	2018/8/4	札幌市

【座長世話人】(司会・その他)

業績ID	会議区分	演題区分	区分_座長_世話人	氏名	所属施設	演者名	演題名	講演会_会議名	開催年月日	開催都市
542	04:研究会等	Session 1 一般演題	司会	金澤 秀紀	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	細田 篤志, 横井 圭悟	大腸癌におけるゼロダ、アバスタチンの使用経験,FOLFOXIRI+Bveacizumab を考慮する症例	Colorectal Cancer Seminar 2018	2018/7/18	相模原市
581	02:国内学会	一般演題 179 手術機器・器具 4	司会	金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	OS179-1 井上 悠介,OS179-2 辻仲 眞康,OS179-3 井ノ口 航平,OS179-4 宮崎 大.,OS179-5 北菌 正樹,OS179-6 関戸 仁	OS0179-1 腹腔鏡下手術における皮下気腫形成の検討,OS0179-2 ブーツ式支脚器を使用する大腸外科手術にお帰る下肢コンパートメント症候群の予防と下肢血流確認の実施,OS0179-3 各社光源装置・ライトガイド・硬性鏡の組み合わせによるオイフ焼灼の検討,OS0179-4 当院における内視鏡手術機器トラブルとその対策,OS0179-5 ロボット支援下手術におけるトラブルシュート,OS0179-6 まれな原因により術中低酸素血症、血圧低下を来した一例	第 31 回 日本内視鏡外科学会総会	2018/12/8	福岡市

【欧文原著】

業績ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
328	doi: 10.21873/inviv o.11073	Fukuyama T1, Futawatari N2,3, Ichiki Y4, Shida A3, Yamazaki T5, Nishi Y6, Nonoguchi H5, Takahashi Y3,6, Yamazaki H7, Kobayashi N5.	1Division of Biomedical Research, Kitasato University Medical Center, Kitamoto, Japan fukuyam@insti.kitasato-u.ac.jp. 2Department of Surgery, Sagamihara National Hospital, Sagamihara, Japan. 3Department of Surgery, School of Medicine, Kitasato University, Sagamihara, Japan. 4Second Department of Surgery, School of Medicine, University of Occupational and Environmental Health, Kitakyushu, Japan. 5Division of Biomedical Research, Kitasato University Medical Center, Kitamoto, Japan. 6Department of Surgery, Kitasato University Medical Center, Kitamoto, Japan. 7Department of Pathology, Kitasato University Medical Center, Kitamoto, Japan.	Fukuyama T	Correlation Between Expression of the Cancer/Testis Antigen KK-LC-1 and Helicobacter pylori Infection in Gastric Cancer.	In Vivo.	2017/05/01	31(3)	403-407	AbstractBACKGROUND /AIM: Our previous study indicated that Kita-kyushu lung cancer antigen-1 (KK-LC-1) is a cancer/testis antigen (CTA) expressed in 82% of gastric cancer cases. Here, we investigated the relationship between KK-LC-1 expression and Helicobacter pylori infection in Japanese patients with gastric cancer.PATIENTS AND METHODS: We examined CTA expression in 25 surgical gastric cancer specimens and anti-H. pylori IgGs in the serum of each patient.RESULTS: KK-LC-1 was expressed in 80% of tumor samples, markedly higher than melanoma antigen gene (MAGE)-A1, MAGE-A3, MAGE-A4, synovial sarcoma, X breakpoint 4 (SSX4) and New York esophageal squamous cell carcinoma-1 (NY-ESO-1). Anti-H. pylori IgG titers from the KK-LC-1-positive patients were significantly higher

業績 ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
										(67.5±7.6) than those from KK-LC-1-negative patients (15.8±7.5, p<0.01) although there were no significant differences between patients positive and negative for MAGE-A1, -A3 and -A4, SSX4 and NY-ESO-1. 1.CONCLUSION: As far as we are aware, this is the first report of a correlation between a carcinogen and CTA expression in clinical samples. KK-LC-1 was frequently expressed in gastric cancer caused by H. pylori infection. The risk diagnosis for gastric cancer might be more accurate if KK-LC-1 expression status were also considered.
358	doi: 10.3748/wjg.v23.i46.8200.	Futawatari N13,Fukuyama T2,Yamamura R2,Shida A3,Takahashi Y4,Nishi Y4,Ichiki Y5,Kobayashi N2,Yamazaki H6,Watanabe M3	1Department of Surgery,Sagamihara National Hospital,2Division of Biomedical Research,Kitasato University Medical Center,3Department of Surgery,School of Medicine,Kitasato University,4Department of Surgery,School of Medicine,Kitasato University Medical	Futawatari N	Early gastric cancer frequently has high expression of KK-LC-1, a cancer-testis antigen.	World J Gastroenterol.	2017/12/14	23(46)	8200-8206	AIMTo assess cancer-testis antigens (CTAs) expression in gastric cancer patients and examined their associations with clinicopathological factors.METHODS Eighty-three gastric cancer patients were evaluated in this study. Gastric cancer specimens were evaluated for the gene

業績 ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
			Center,5Second Department of Surgery,School of Medicine,University of Occupational and Environmental Health,6Department of Pathology,Kitasato University Medical Center							expression of CTAs, Kitakyushu lung cancer antigen-1 (KK-LC-1), melanoma antigen (MAGE)-A1,MAGE-A3 and New York esophageal cancer-1 (NYESO-1), by reverse transcription PCR. linicopathologicalbackgro und information, such as gender, age, tumorsize, macroscopic type, tumor histology, depth ofinvasion, lymph node metastasis, lymphatic invasion,venous invasion, and pathological stage, was obtained.Statistical comparisons between the expression of each CTA and each linicopathological background were performed using the χ^2 test.RESULTSThe expression rates of KK-LC-1, MAGE-A1, MAGE-A3, and NY-ESO-1 were 79.5%, 32.5%, 39.8%, and 15.7%, respectively. In early stage gastric cancer specimens, the expression of KK-LC-1 was 79.4%, which is comparable to the 79.6% observed in advanced

業績 ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
										<p>stage specimens. The expression of KK-LC-1 was not significantly associated with clinicopathological factors, while there were considerable differences in the expression rates of MAGE-A1 and MAGE-A3 withvs without lymphatic invasion (MAGE-A1, 39.3% vs13.6%, P = 0.034; MAGE-A3, 47.5% vs 18.2%, P =0.022) and/or vascular invasion (MAGE-A1, 41.5% vs 16.7%, P = 0.028; MAGE-A3, 49.1% vs 23.3%, P =0.035) and, particularly, MAGE-A3, in patients withearly vs advanced stage (36.5% vs 49.0%, P = 0.044),respectively. Patients expressing MAGE-A3 and NYESO-1 were older than those not expressing MAGE-A3 and NY-ESO-1 (MAGE-A3, 73.7 ± 7.1 vs 67.4 ± 12.3, P = 0.009; NY-ESO-1, 75.5 ± 7.2 vs 68.8 ± 11.2, P = 0.042).CONCLUSIONThe KK-LC-1 expression rate was high even in patients with stage I cancer, suggesting that</p>

業績 ID	DOIコード	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
										KK-LC-1 is a useful biomarker for early diagnosis of gastric cancer.

【和文原著】

業績 ID	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
235	二渡 信江 1, 桑野 紘治 1, 大越 悠史 1, 坂本 友見子 1, 旗手 和彦 1, 石井 健一郎 1, 金澤 秀紀 1, 堀田 綾子 2, 齋藤 生朗 2, 金田 悟郎 1	1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科, 2 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 病理診断科	二渡 信江	腹腔鏡下噴門側胃切除後に発生したデスマイド腫瘍の1例	日本外科学会連合学会誌	2018/08/01	43(4)	598-603	症例は75歳男性。胃癌に対し、腹腔鏡補助下噴門側胃切除、D1+リンパ節廓清が施行された。病理組織学的検査は、U, Post, Type0-IIc, 20×15mm, tub2-tub1>por2, pT4a, int, INFb, ly2, v3, pN0(0/7), pPm0, pDM0, pT4aN0M0, Stage IIBであった。術後補助化学療法としてS-1の内服を1年間行った。術後2年目のCT検査で脾上縁に腫瘤を認め、胃癌の再発を疑い手術の方針となった。腫瘤は残胃、脾に浸潤が疑われたため、残胃全摘、脾尾部切除術、脾摘を施行した。病理組織学検査でデスマイド腫瘍と診断された。デスマイド腫瘍は比較的稀な腫瘍であり、特徴的な画像所見に乏しく、胃癌術後の再発との鑑別が困難である。今回、腹腔鏡下噴門側胃切除後の腹腔内腫瘤に対し周囲臓器合併切除により摘出可能であ

業績 ID	著者	所属施設	筆頭者	タイトル	誌名	発表年月日	巻_号	頁	abstract
									ったデスマイオド腫瘍を経験したので報告する.
250	桑野 紘治,二渡 信江,大越 悠史,坂本 友見子,旗手 和彦,石井 健一郎,金澤 秀紀,金田 悟郎	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 外科	桑野 紘治	胆石イレウスに対し単孔式腹腔鏡下イレウス解除術を施行した1例	日本外科系連合学会誌	2018/12/30	43(6)	1071-1077	症例は 85 歳, 男性. 2016 年 8 月に食欲不振を主訴に当院を受診した. 高度な脱水と腎機能障害を認めた. 腹部 CT 検査にて異物による腸閉塞を認め, イレウス管挿入と補液による保存加療の方針となった. イレウス管造影にて小腸内に約 5cm 大の透亮像を認めた. 過去に胆嚢炎の既往があり, CT にて pneumobilia を認めたことから, 胆石による腸閉塞と判断した. 3 日後にイレウス管造影するも透亮像は移動しておらず, 嵌頓が疑われたため手術の方針となった. 単孔式腹腔鏡下に手術を施行し, 嵌頓した腸管を体外に引き出し, 小腸切開切石術および小腸部分切除術を施行した. 異物は最大径 58mm であり, 分析結果よりビリルビン結石であった. 胆石による腸閉塞は比較的稀であり, 高齢者に発症することが多いことから死亡率が高い疾患である. 今回, 胆石イレウスに対し, 単孔式腹腔鏡下イレウス解除術を施行した症例を経験したので報告する.

【研究助成】

業績 ID	事業分類	代表分担	研究者名	研究代表者	研究事業名	研究課題名	研究開始年度	終了年度
28	05:その他財団	01:代表	金澤 秀紀	金澤 秀紀	大鵬薬品工業(株)	StageⅢb 大腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての UFT/Leucovorin 療法と TS-1/Oxaliplatin 療法のランダム化比較第Ⅲ相試験	2012	2020
55	05:その他財団	01:代表	金澤 秀紀	金澤 秀紀	(財)がん集学的治療研究財団	Stage3 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法または XELOX 療法における5FU 系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 ACHIEVE Trial(JFMC47-1202-C3)	2013	2021
86	05:その他財団	01:代表	金澤 秀紀	金澤 秀紀	(財)がん集学的治療研究財団	再発危険因子を有する StageⅡ 大腸癌に対する UFT/LV 療法の臨床的有用性に関する研究(JFMC46-1201)	2014	2021
250	04:NHO	02:分担	旗手 和彦	山下 晴弘	NHO ネットワーク研究	原発性小腸癌患者の治療と予後に関する多施設共同前向き観察研究(採択番号:H29-NHO(癌消)-01)	2017	2019

業績 ID	事業分類	代表分担	研究者名	研究代表者	研究事業名	研究課題名	研究開始年度	終了年度
307	06: 民間セクター	01: 代表	金田 悟郎	金田 悟郎	大鵬薬品工業(株)	Neoantigen(腫瘍特異的変異抗原)探索法の開発	2018	